

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0007

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機R/B北東部他雨水対策工事							
	発生場所	3号機T/B(GJ-24)					2020/4/14	2020/4/14	2020/4/14
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	D A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
4				m ³					
5				m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0002
				2020/4/14
調整後保管日時		2020年5月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 10:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	車両整備業務										
	発生場所	構内整備工場						2020/4/14	2020/4/14	2020/4/14		
	作業主管G	資材グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	148	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物その他			B	10	D	A	5 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2								m³			
	3								m³			
	4								m³			
	5								m³			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0005
調整後保管日時				2020年5月11日 8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 8:05	4 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事									
	発生場所	1～4号機周辺					2020/4/14	2020/4/14	2020/4/14		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-277			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	コンクリートガラ		B	02	D	B	1.5 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0010
				2020/4/15
調整後保管日時		2020年5月11日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/11 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺					2020/4/14	2020/4/14	2020/4/14	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/4/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-277		
記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	1.5 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
5				m ³						
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0011
調整後保管日時				2020年5月11日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/11 8:50	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事							
	発生場所	1～4号機周辺					2020/4/14	2020/4/14	2020/4/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
線量測定年月日	2020/4/2	測定者				測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-277
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	1.5 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	2				m ³				
入 欄	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0012
調整後保管日時				2020年5月11日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/11 10:15	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		D	伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)									
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場					2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16		
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/6	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-90			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	8 m³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
2						m³					
3						m³					
4						m³					
5						m³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0013
調整後保管日時				2020年5月11日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:00	12 m³			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)							
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場						2020/4/16	2020/4/16
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/4/6		測定者			測定器名	電離箱	管理番号
	F1-ICWBL-90								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
1	金属ガラ	B	01	D	B	8 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0014
				2020/4/16
調整後保管日時		2020年5月12日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:00	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場					2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/15	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-90		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1 紙 類	A	01	D	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2 プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3 可燃物その他(トシ袋・附着有ブラ類)	A	04	D	B	1.8 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4					m ²				
	5					m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施しました。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0015
				2020/4/16
調整後保管日時		2020年5月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	5.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他(トシ袋・附着有ブラ類) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	2.5 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事							
	発生場所	Cエリア				2020/4/17	2020/4/16	2020/4/16	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
線量測定年月日	2020/4/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
	F1-ICWBL-95								
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
	1	不燃ゴミ(フランジタンク付属品)	B	12	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
	2						m ³		
入欄	3						m ³		
	4						m ³		
	5						m ³		
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 4tトラックにて持ち込みます。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0020
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃ゴミ(フランジタンク付属品) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 8:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	残Con処理エリア				2020/4/17	2020/4/16	2020/4/16	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	不燃物	コンクリートガラ	B 02	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0021
調整後保管日時				2020年5月11日 8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		EエリアC	2020/5/11 9:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	9:00	承認	審査	作成					
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事											
	発生場所	Cエリア					2020/4/17	2020/4/16	2020/4/16				
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL						
	元請会社				担当者		TEL						
線量測定年月日	2020/4/15	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-95					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
					①	②	③						
		1	不燃物(塩化ビニール類)			B	05	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
		2											
3													
入欄	4												
	5												
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 4tユニット車にて持ち込みます。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0022
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-163
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:00	5 m ³			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月11日	(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	残Con処理エリア			2020/4/17	2020/4/18	2020/4/19			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/4/8	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	不燃物	コンクリートガラ	B 02 D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
5				m ³						
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0023
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-8	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		EエリアC	2020/5/11 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
			06 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。									
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。									

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0017

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア				2020/4/17	2020/4/16	2020/4/16		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-95		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
4tユニット車にて持ち込みます。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0024
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 9:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0026

作業主管理	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	残Con処理エリア					2020/4/17	2020/4/18	2020/4/16
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物	コンクリートガラ	B 02 D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2				m ³					
3				m ³					
4				m ³					
5				m ³					

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0025
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月11日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		EエリアC	2020/5/11 10:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0026	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2020年5月12日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名		Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所		Eエリア						2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17
	作業主管G		土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社						担当者	TEL			
	線量測定年月日		2020/4/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-161
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	スクラップ 他		B	10	D	B	6 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.01 mSv/h
	2	ゴムマット 他		C	04	D	B	6 m ²	0.002 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有 15 mSv/h
	3	ビニール 他		A	04	D	B	6 m ²	0.001 mSv/h	0.18 mSv/h	β 有 20 mSv/h
4							m ²				
5							m ²				
コンテナ3基(①スクラップ他:2019 NS-000387②ゴムマット:2019 NS-00056③ビニール:2019 NS-00202) 15tトラック1車											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0027
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	110	μ Sv/h	110	μ Sv/h			6	m ²			
	2	1	6m3コンテナ(NS-00056)	5	μ Sv/h	110	μ Sv/h	110	μ Sv/h	エリアW1	2020/5/12 8:40	6	m ²		NS-00056	1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ										
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他
			06	—	07	—	08	—	09	—
	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0024

作業主管理G記入欄メモ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	凍土壁設備維持管理業務委託(2020)										
	発生場所	1～4号機周辺						2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16		
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/2		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-277	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	D	B	2 m	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
	2								m			
	3								m			
4								m				
5								m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0028
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/12 8:15	2 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013111 - 0031

作業主管理	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事							
	発生場所	1~4号機周辺					2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
線量測定	線量測定年月日	2020/4/2	測定者			測定器名	ICW		
						管理番号	F1-ICW-277		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類	B 04	D	B	2 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
メモ	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0029
調整後保管日時				2020年5月12日 10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/12 9:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事										
	発生場所	1～4号機周辺						2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16		
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/2		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-277	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	D	B	2 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0030
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 8:25	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013111 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F TP8: 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺						2020/4/16	2020/4/16	2020/4/16
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-277		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂類	B	04	D	B	2 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0031
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/13 10:15	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メモ											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)										
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17			
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2020/4/6	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-90				
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	金属ガラ			B	01	D	B	8 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2								m ³				
3								m ³				
4								m ³				
5								m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0032
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/5/14 8:55	10	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m ³	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0033
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/12 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	第二土捨場南						2020/4/17	2020/4/17
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2020/4/9		測定者		測定器名	ICW		管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m ³	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0034
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月12日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/12 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南						2020/4/17	2020/4/17	
	作業主管G	土木基礎設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/4/9		測定者			測定器名	ICW		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			B 02 D A	5 m ²	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
	注:α有、β有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0035
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/13 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南						2020/4/17	2020/4/17	
	作業主管G	土木基礎設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/4/9		測定者			測定器名	ICW		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0036
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/13 8:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴			
					A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0037
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/13 9:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥、W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者			測定器名	ICW		管理番号
								F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0038
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/13 9:35	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17	
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0039
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/13 10:25	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ケーブル類			① B 08 ② D ③ A	4 m ³	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無		
2	機器類・制御盤類			B 03 D A	1 m ³	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無		
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0040
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 8:40	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17		
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICW		管理番号 F1-ICW-213			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	アスファルトガラ		B	09	D	A	5 m ³	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無	
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0041
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/14 9:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業主管理	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	9:00	承認	審査	作成					
	作業件名	車両整備業務											
	発生場所	No.3資材倉庫					2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17				
	作業主管G	資材グループ			監理員		TEL						
	元請会社				担当者		TEL						
線量測定	線量測定年月日	2020/4/16	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	159					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率				
		①	②	③									
		1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02 D A						1.1 m	0.007 mSv/h 0.01 mSv/h	無	
		2	木材類	A 03 D A						0.9 m	0.007 mSv/h 0.01 mSv/h	無	
3													
4													
5													
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0043
調整後保管日時				2020年5月12日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:00	1.1 m			1
1	2		プラスチック・ポリ・ビニール類(→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:00	0.3 m			1
2	1		木材類 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:00	0.3 m			1
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	10:00		承認	審査	作成					
	作業件名	車両整備業務												
	発生場所	No.3資材倉庫						2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17				
	作業主管G	資材グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/4/16		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	159			
G 記	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③										
	1	金属ガラ	B	01	D	A	4.3	m	0.007	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	0.25	m	0.007	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	3	機器類・制御盤類	B	03	D	A	0.15	m	0.007	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	4	塩化ビニール類	B	05	D	A	0.1	m	0.007	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
5	不燃物その他	B	10	D	A	0.2	m	0.007	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0044
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2		ICW	F1-ICW-393
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/12 10:10	3 m			1
	2	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/12 10:10	0.2 m			1
	3	1	機器類・制御盤類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/12 10:10	0.1 m			1
	4	1	塩化ビニール類④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/12 10:00	0.1 m			2
	5	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/12 10:10	0.2 m			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	車両整備業務								
	発生場所	No.3資材倉庫						2020/4/17	2020/4/17	2020/4/17
	作業主管G	資材グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/16	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	159		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウェス類	A	01	D	A	1.4 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2.7 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	ゴム類	C	01	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	難燃シート類	C	02	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0045
				2020/4/17
調整後保管日時		2020年5月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	1.4 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	1 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	0.3 m ²			1
	4	1	ゴム類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 9:00	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2020	—	05	—	0045

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託								
	発生場所	メガフロート						2020/4/18	2020/4/18	
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ(鋼材)	B	01	D	A	4 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2	金属ガラ(ワイヤー)	B	01	D	A	1 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0047
				2020/4/20
調整後保管日時		2020年5月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材)②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 10:10	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0110

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	10:30		承認	審査	作成											
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託																		
	発生場所	メガフロート						2020/4/18	2020/4/18											
	作業主管G	1～6号機械設備グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号											
	F1-ICWBL-117																			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属がら(鋼材)	B						01	D	A	5	m ³	10	μSv/h	10	μSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0048
				2020/4/20
調整後保管日時		2020年5月12日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(鋼材)②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/12 9:50	7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木											
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年5月12日		(火)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機R/B北東部他雨水対策工事							
	発生場所	3号機T/B(GJ-24)					2020/4/20	2020/4/16	2020/4/16
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	コンクリートガラ			B 02 D A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0055
				2020/4/20
調整後保管日時		2020年5月12日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2020/5/12 10:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月13日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機R/B北東部他雨水対策工事								
	発生場所	3号機T/B(GJ-24)						2020/4/20	2020/4/16	2020/4/16
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-51		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	不燃その他	B	10	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	防災シートになります。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0056
				2020/4/20
調整後保管日時		2020年5月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他②	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/13 10:40	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6013704 - 0021
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンクリプレイス関連工事							
	発生場所	G6エリア					2020/4/20	2020/4/20	2020/4/20
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/4/20	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	223	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ	B 01	D B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	塩ビ管	B 05	D B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	不燃その他	B 10	D B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
4	難燃シート	C 02	D B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
5									
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 マップ記号T-22(旧 企業棟脇)にて保管。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0059
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2		ICW	F1-ICW-393	
3		ICWBL	F1-ICWBL-163	
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 9:50	1 m ³			1
	2	1	塩ビ管④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 10:00	0.02 m ³			3
	3	1	不燃その他②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 9:50	1 m ³			1
	4	1	難燃シート④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 10:00	0.02 m ³			2
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/20	2020/4/20	2020/4/20	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/4/17	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0075
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 10:05	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南						2020/4/20	2020/4/20	
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/17	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
									$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無
	2						m			
3						m				
4						m				
5						m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0076
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:05	3 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/20	2020/4/20	2020/4/20	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/4/17	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B 01	D A	5 m ³	1.5 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無		
	2				m ³					
メ モ	3				m ³					
	4				m ³					
	5				m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0077
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 8:40	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	第二土捨場南					2020/4/20	2020/4/20	2020/4/20	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/4/17	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無
	2						m			
メモ	3					m				
	4					m				
	5					m				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0078
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 9:20	1 m			1
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0126

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月14日		(木)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1Fプロセス主建屋他ダスト対策工事							
	発生場所	2号機 T/B					2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/4/8	測定者			測定器名	サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-411
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	ケーブル類			B 08 D B	1.5 m ²	0.01 μSv/h	4 μSv/h	無	
2	金属ガラ			B 01 D B	1.5 m ²	0.01 μSv/h	4 μSv/h	無	
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0099
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-189	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 9:55	0.5 m ²			1
	2	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/14 9:55	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0126

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日	(金)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F プロセス主建屋他ダスト対策工事								
	発生場所	2号機 T/B			2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21			
	作業主管G	地下水対策設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
線量測定	線量測定年月日	2020/4/8	測定者		測定器名	サーベイメーター	管理番号 F1-ICW-411			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m	0.01 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m	0.01 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
3	紙類	A	01	D	B	2 m	0.01 μ Sv/h	8 μ Sv/h	無	
4						m				
5						m				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0100
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 10:10	0.1 m			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 10:10	0.8 m			1
	3	1	紙類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/5/15 10:10	1.4 m			1
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年5月14日	(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	メガフロート津波等リスク低減対策工事(本体)								
	発生場所	メガフロート			2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21			
	作業主管G	土木基盤設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/4/21	測定者		測定器名	TCS-172	管理番号	F1-SC-073		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無		
	2				m ³					
	3				m ³					
	4				m ³					
5				m ³						
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0102
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/14 8:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0002

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	メガフロート津波等リスク低減対策工事(本体)							
	発生場所	メガフロート					2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/4/21	測定者		測定器名	TGS-172	管理番号	F1-SC-073	
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2				m				
	3				m				
	4				m				
5				m					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0103
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/15 8:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	メガフロート津波等リスク低減対策工事(本体)							
	発生場所	メガフロート					2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/4/21	測定者		測定器名	TGS-172		管理番号	F1-SC-073
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
		①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2				m ³				
入 欄	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
メモ	注: α 有、 β ・ α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0104
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-189
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/5/15 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年5月15日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	メガフロート津波等リスク低減対策工事(本体)							
	発生場所	メガフロート						2020/4/21	2020/4/21
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/4/21		測定者			測定器名	TCS-172	
							管理番号	FI-SC-073	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B 09	D A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0105
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-189
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/5/15 10:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
①	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6015501 - 0110

作業主	保管希望日時	2020年5月11日		(月)	8:30	承認	審査	作成						
	作業件名	1F メガフロート水処理・除染他業務委託												
	発生場所	旧 企業棟西側エリア (GT-24南西)					2020/4/21	2020/4/21	2020/4/21					
	作業主管G	1～6号機械設備グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
G	線量測定年月日	2020/4/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
		①	②	③										
	1	紙類、ウエス	A	01	D	B	1.5	m	10	μSv/h	10	μSv/h	無	
	2	ビニール、発泡スチロール	A	02	D	B	1.5	m	10	μSv/h	10	μSv/h	無	
3	テープ類	A	04	D	B	0.2	m	10	μSv/h	10	μSv/h	無		
入欄メモ	4	難燃シート	C	02	D	B	0.2	m	10	μSv/h	10	μSv/h	無	
	5													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	05	—	0106
				2020/4/21
調整後保管日時		2020年5月11日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類、ウエス④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 8:30	1.2 m			1
	2	1	ビニール、発泡スチロール④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 8:30	1.8 m			1
	4	1	難燃シート④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/11 8:30	0.01 m			1
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2020年5月15日 (金)		10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】									
	発生場所	タンクヤード全域					2020/4/21	2020/4/21			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
線量測定	線量測定年月日	2020/4/2	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号				
							F1-ICWBL-165				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
							$\beta + \gamma$ 線量率				
記入欄	1	耐圧ホース	C	03	D	A	4 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	05	—	0109
				2020/4/22
調整後保管日時		2020年5月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-163
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/5/15 10:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。